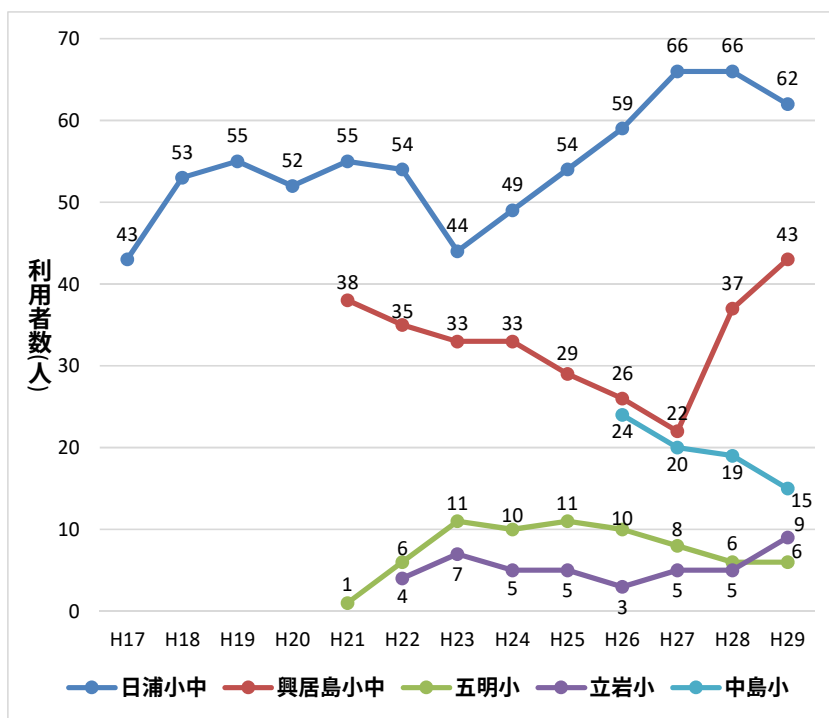




松山市資料より作成

図 4.35 スクールバス利用者数の推移

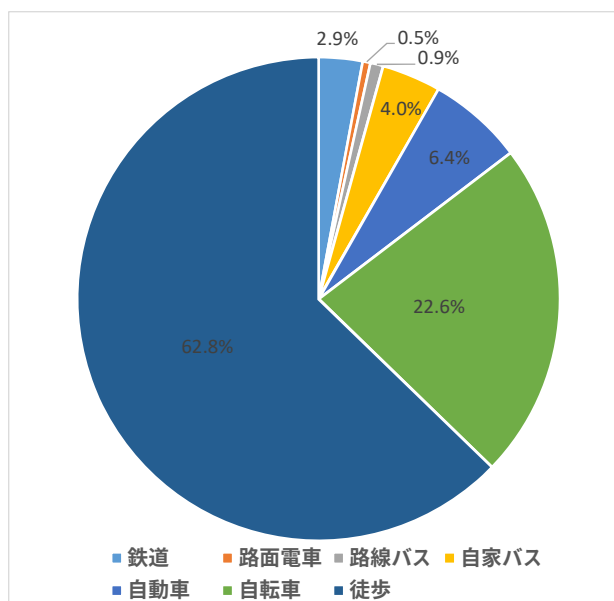
(4) 通学動向

通学時の主な交通手段は、徒歩、自転車であり、これらで約 85%の構成となっています。

公共交通（鉄道、路面電車、路線バス）の利用者は 4.3%となっており、通学手段として利用されていない状況です。

移動時間では、公共交通の 40 分以下、60 分以下の構成比が他の手段よりも高くなっています。

徒歩、自転車は 40 分以下で 9 割を占めています。



拡大前の PT を使用

図 4.36 通学時の主な交通手段（18 歳未満）

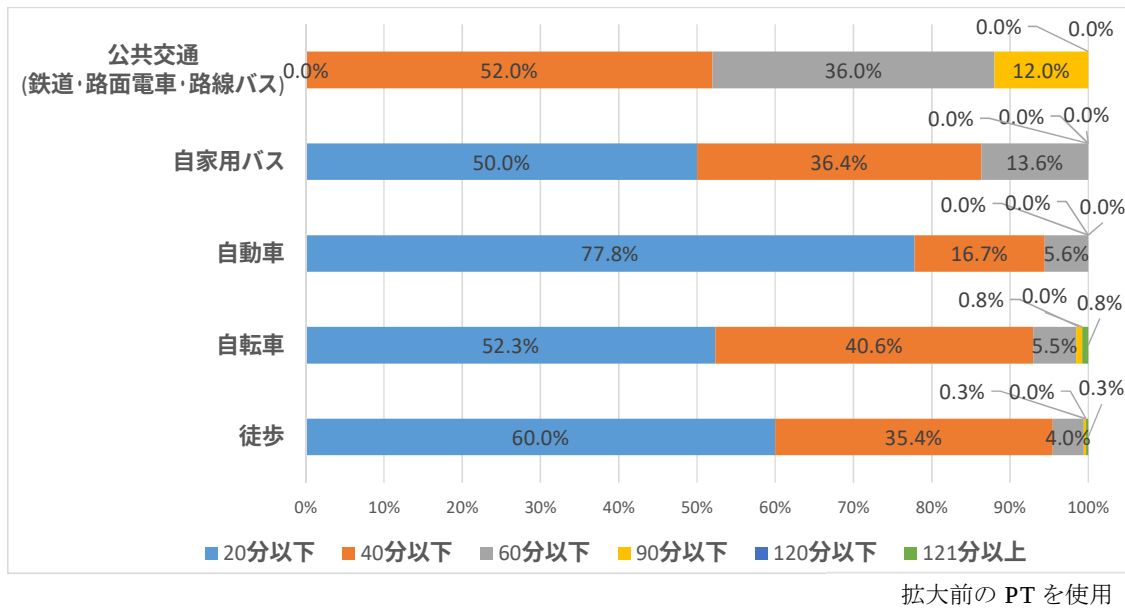


図 4.37 通学時の主な交通手段（18 歳未満）

4.3.2 高齢者の状況

(1) 外出状況

外出率に関しては、免許証の有無で比較すると、2007（平成 19）年と 2015（平成 27）年の比較では全体的に減少傾向にあるものの 75 歳以上は増加傾向にあります。

2007（平成 19）年、2015（平成 27）年ともに免許無しの外出率は免許有りよりも低くなっています。特に 75 歳以上の場合、免許有りに比べ約 20%免許無しが低く、大きな差があります。

トリップ生成原単位（グロス、ネット）に関しても、外出率と同様の傾向を示しています。

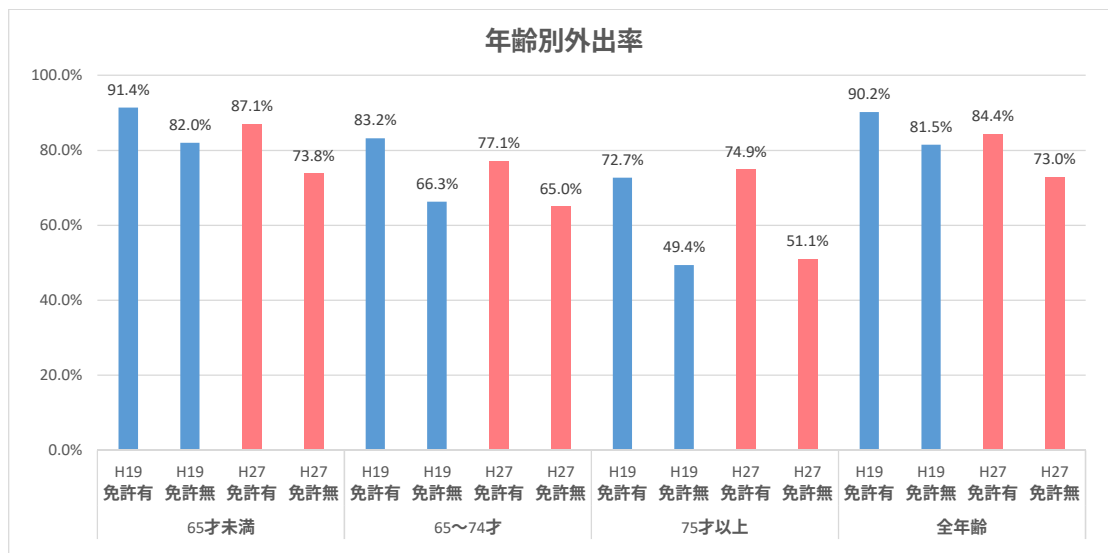
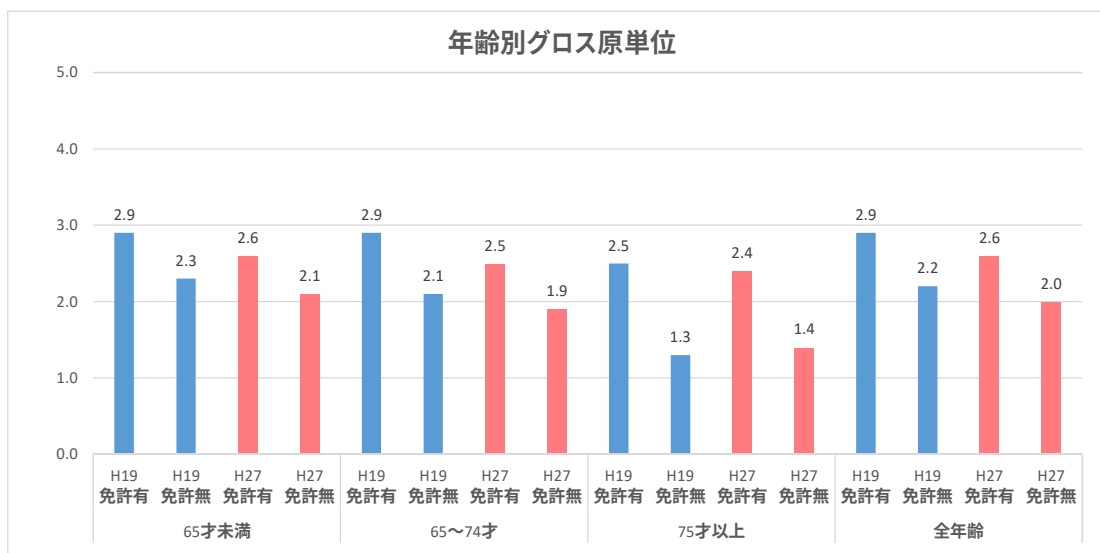
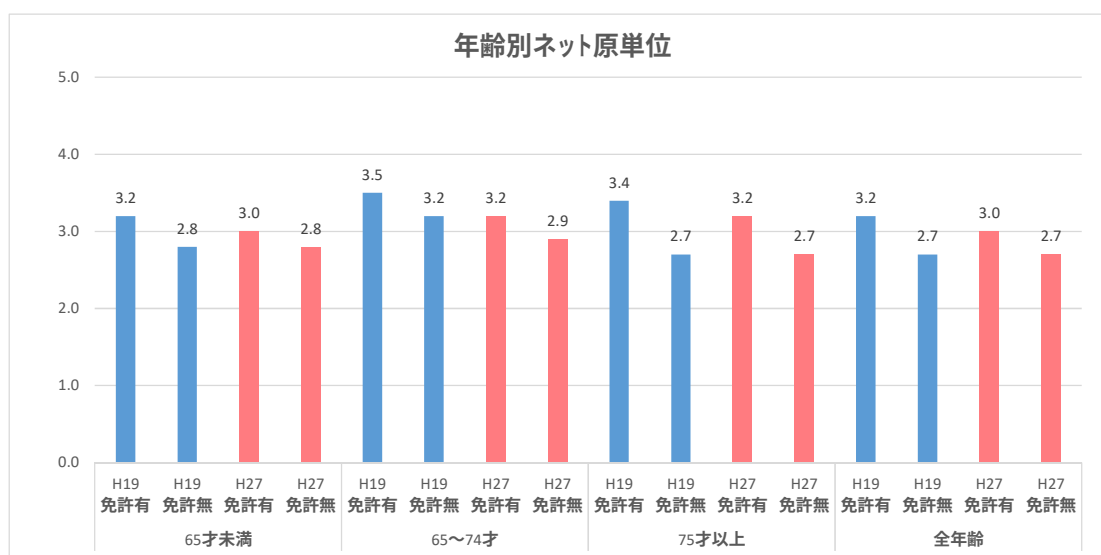


図 4.38 年齢別外出率



拡大前の PT を使用

図 4.39 年齢別グロス原単位

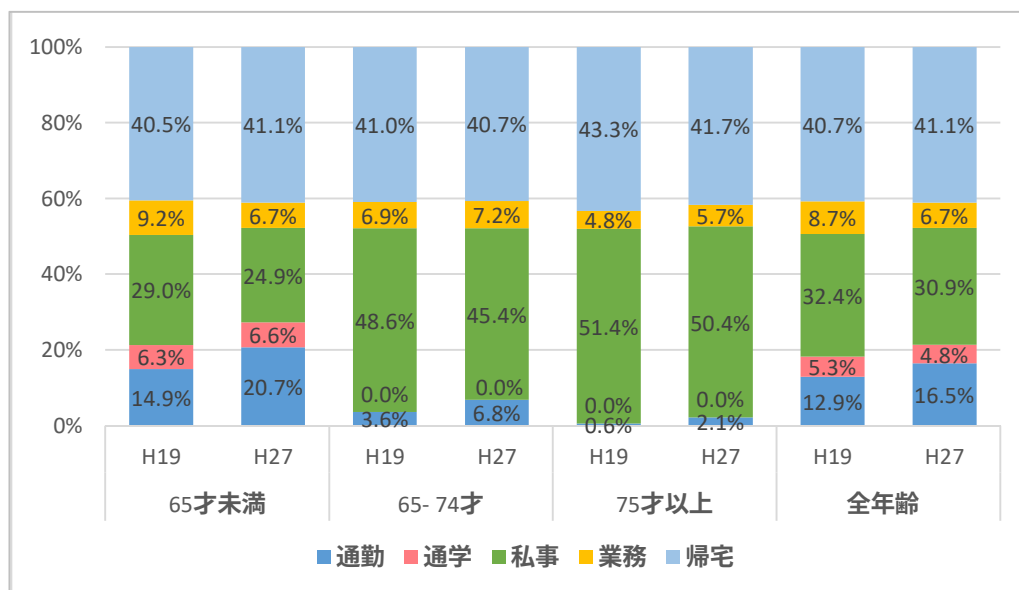


拡大前の PT を使用

図 4.40 年齢別ネット原単位

(2) 移動目的

いずれの年齢階層も、通勤目的が増加し、私事目的が減少しています。65～74 歳においては、通勤目的のトリップの増加割合が大きくなっています。



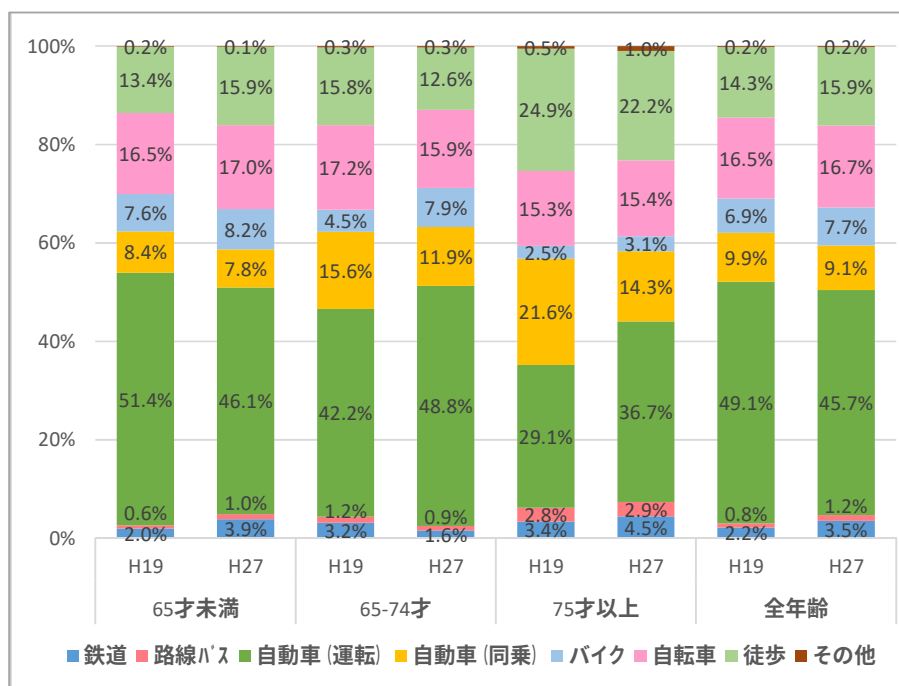
拡大前の PT を使用

図 4.41 トリップ目的の変化

(3) 公共交通の利用状況

全年齢で見ると自動車（運転、同乗）の分担率は低下しており、徒歩及び自転車の分担率が増加しています。鉄道（路面電車含む）、路線バスの分担率もわずかですが増加しています。

65 歳以上においては、自動車（運転）の分担率が上昇している一方で、徒歩の分担率が減少しています。



拡大前の PT を使用

図 4.42 年齢別交通手段分担率の変化

(4) 交通事故の状況

松山市における交通事故発生件数は減少傾向にあるなか、高齢者の交通事故はわずかな減少傾向でしたが、2015（平成 27）年は増加に転じています。

高齢者の事故では、死者数が増加傾向となっており、車両相互の事故の発生件数が多くなっています。

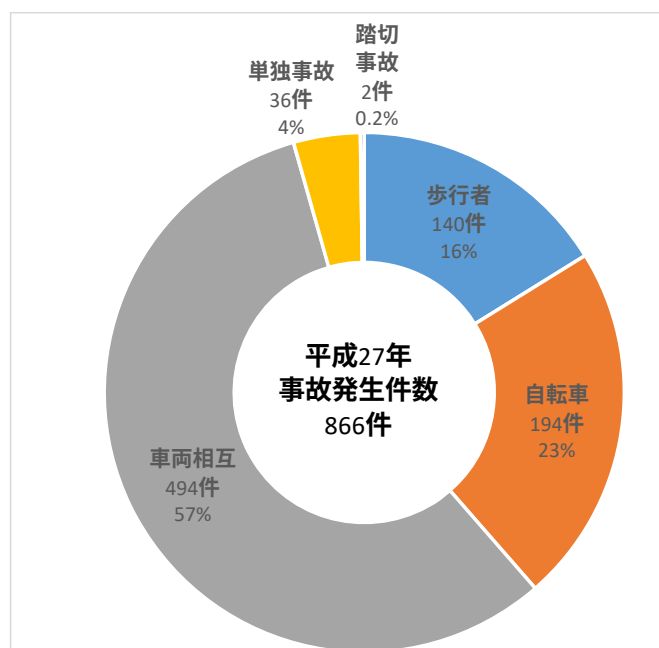


図 4.43 高齢者の交通事故の特徴

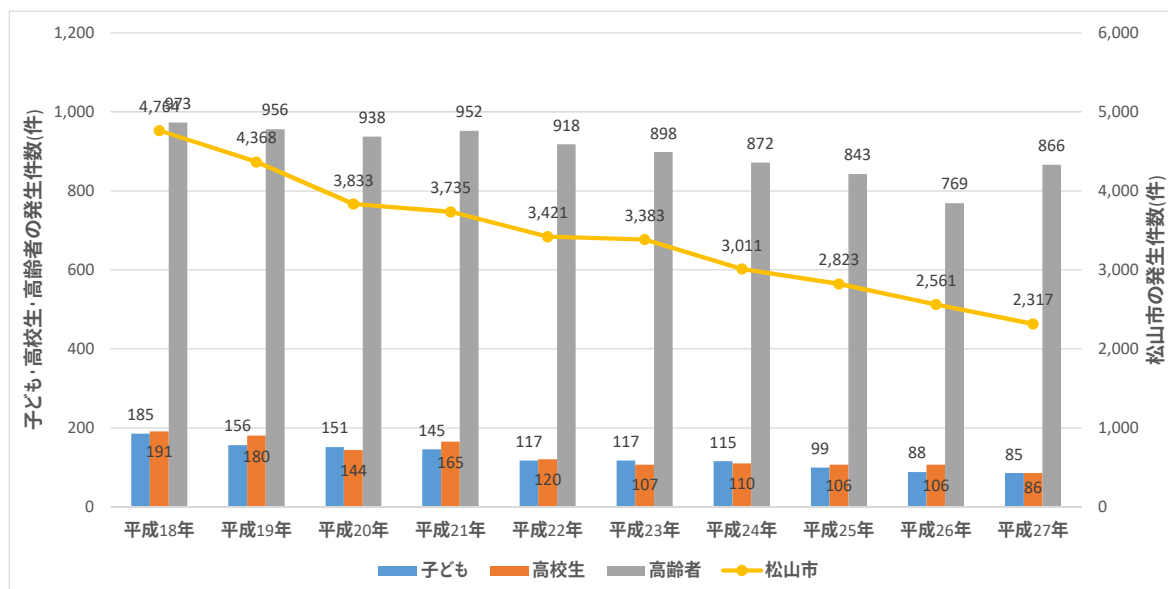
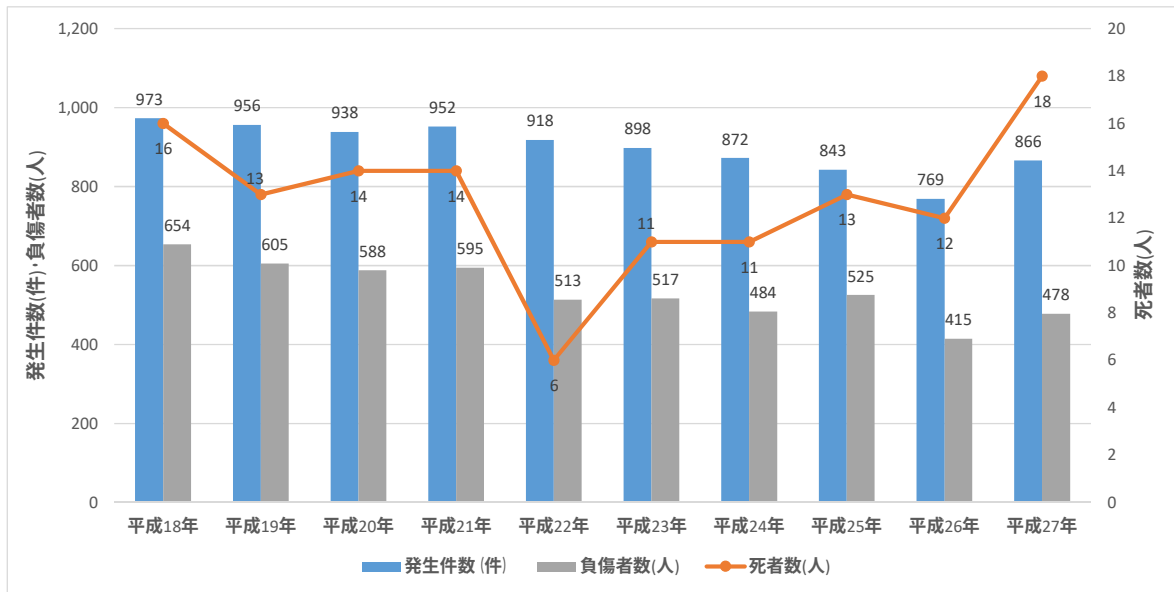


図 4.44 松山市の交通事故推移



出典：平成 27 年度版 松山市交通白書

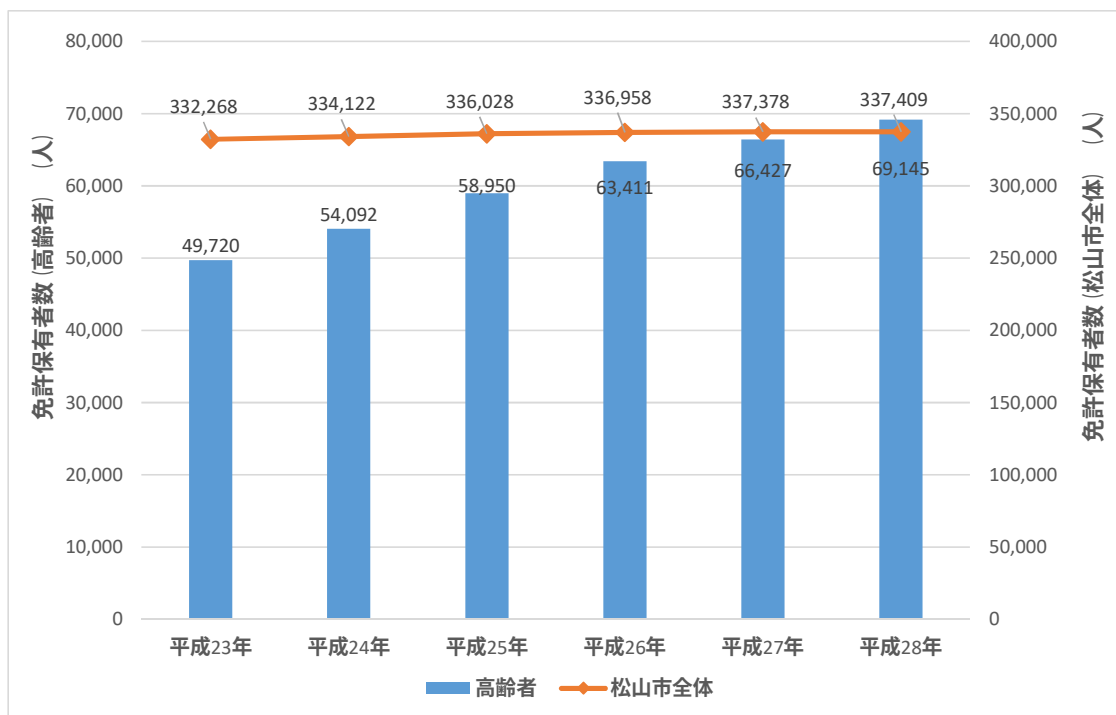
図 4.45 高齢者の交通事故推移

(5) 免許返納の状況

松山市における免許保有者数は、2011（平成 23）年以降、約 33 万人と一定数で推移しています。

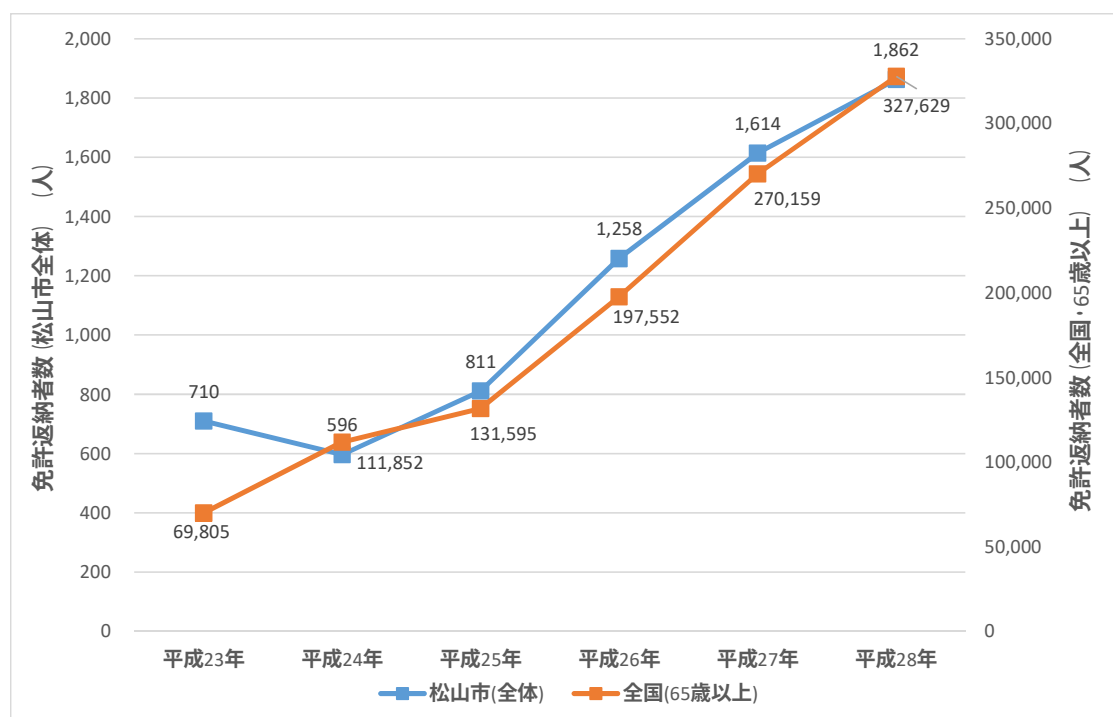
高齢者の免許保有者数は、増加傾向であり、2016（平成 28）年では約 7 万人が保有しています。

免許返納者数は、全国の傾向と同様に増加傾向にあると推測されます。（後述するサポート事業の交付実績から増加傾向にあると考えられます。）



出典：愛媛県警データ

図 4.46 免許保有者数の推移



出典：愛媛県警データ

※松山市の返納者数のデータは、65歳以上に限らない全体の数字
(65歳以上に限った統計データはとっていない)

図 4.47 免許返納者の推移

(6) 免許返納の状況

松山市では、免許返納のサポートとして公共交通利用への支援を行っています。支援内容は交通機関の乗車券、飲食等の割引ですが、金額や交付回数に制限があります。

松山市は運転免許返納サポート事業を開始してから 2016（平成 28）年度末までに交付した乗車券等の総数は、累計で 5,710 枚、金額で 2,855 万円となっています。

表 4.5 サポート事業での乗車券等交付実績（松山市）

事業者名	乗車券名	平成25年度 (6月から開始)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	累計
(株)伊予鉄道	ICい〜カード	547枚	1,004枚	1,174枚	1,448枚	4,173枚
(株)松山共同集金	タクシー クーポン券	238枚	324枚	332枚	428枚	1,322枚
(株)ごこしま	回数券	6枚	2枚	9枚	15枚	32枚
中島汽船(株)	バス回数券	3枚	3枚	0枚	3枚	9枚
四国旅客鉄道(株)	旅行券	30枚	42枚	49枚	53枚	174枚
(有)新喜峰	回数券	0枚	0枚	0枚	0枚	0枚
交付者数合計		824枚	1,375枚	1,564枚	1,947枚	5,710枚
対前年度比率		—	167%	114%	124%	—

松山市調べ

運転に不安を感じている方へ・・・運転免許返納をお考えください。

松山市は、運転免許証を自主返納された 65歳以上の方をサポートします。

平成30年3月1日申請分から、支援内容に「^{あすの}飛鳥乃湯泉招待券」が加わります！

対象者 松山市内に住民登録している満65歳以上の運転免許保持者で、平成25年6月1日以降に有効免許証を自主返納（全部取消し）した方
※原動機付自転車のみ取得している方が返納する場合も対象です。
※過去にこの制度により乗車券などの交付を受けている方は申請できません。

支援 内容 ①

《3月1日申請分から選択可》

飛鳥乃湯泉プラン (総額5,500円相当)

●「飛鳥乃湯泉招待券」(2階大広間)
+ (2枚 2,500円相当)

●交通利用券 (3,000円相当)

◆ ICい〜カード ◆ JR四国
◆ タクシー ◆ 安芸島フェリー
◆ 興居島フェリー ◆ 中島汽船バス

※6種類から1つを選択

どちらかを
選択

交通利用券プラン
(総額5,000円相当)

●交通利用券 (5,000円相当)

◆ ICい〜カード ◆ JR四国
◆ タクシー ◆ 安芸島フェリー
◆ 興居島フェリー ◆ 中島汽船バス

※6種類から1つを選択

「飛鳥乃湯泉プラン」と「交通利用券プラン」のいずれかをお選びいただけます。(詳細は裏面へ)
※招待券、利用券の交付は一人一回限り。

支援 内容 ②

市有施設の割引

対象施設	通常料金 (★は高齢者料金)	割引後料金	割引回数・期間
コミセン温水プール	①最初1時間250円 ②以降1時間200円	①125円 ②100円	・回数制限なし ・本事業終了まで
アクアバレット	1時間250円	1時間125円	
子規記念博物館 (常設展)	200円(★)	無料	・回数制限なし ・発行日から1年間
坂の上の雲ミュージアム			
道後温泉本館 神の湯 2階席	840円	670円	・1人1回限り ・発行日から1年間

※割引を受けるためには、本市から送付するクーポン券などが必要。

申請 場所

【警察署等】運転免許センター・松山東警察署・松山西警察署・松山南警察署
【市役所】松山市役所本館 都市・交通計画課(7階)

申請に 必要な もの

1. 松山市運転免許返納サポート事業交付申請書 1部
(各申請場所に備えております)
2. 申請による運転免許の取消通知書 原本
※警察署等で運転免許返納と同時に申請する場合は、取消通知書の添付不要。

利用券等 の交付

交通利用券・飛鳥乃湯泉招待券などは申請後1ヵ月程度で、ご自宅に郵送します。

図 4.48 免許返納推進チラシ